

日本図書館情報学会会報

No. 160

2016年2月

日本図書館情報学会事務局

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1

明治大学 司書課程・司書教諭課程室内

(事務局業務に関する問合せ先)

〒166-8532 東京都杉並区和田 3-30-22 大学生協学会支援センター内

日本図書館情報学会

E-mail : office@jslis.jp 学会ホームページ : <http://www.jslis.jp/>

ゆうちょ銀行 口座番号=00160-5-0045759 口座名義=日本図書館情報学会

ゆうちょ銀行 019店 口座番号=当座 0045759 口座名義=日本図書館情報学会

2016年度春季研究集会の研究発表申込について

会員各位

会長 小田 光宏

2016年度の春季研究集会を下記の要領で開催します。研究発表申込の受付を開始しますので、〈発表募集要領〉および〈研究大会・春季研究集会における発表のルールについて〉をよくお読みのうえ、ふるってご応募ください。春季研究集会の円滑な運営のため、募集要領、発表ルールの遵守を重ねてお願いいたします。

春季研究集会関係の情報は、学会のホームページでも随時、提供します。

会員多数のご参加をお待ちしております。

記

主催：日本図書館情報学会

日時：2016年5月28日(土) 10:00~18:00(予定)

※当日は白百合女子大学図書館の公開および見学を予定しています。

場所：白百合女子大学3号館

<http://www.shirayuri.ac.jp/guide/access/>

住所〒182-8525 東京都調布市緑ヶ丘 1-25

アクセス：

京王線(区間急行・快速・各駅停車)

・新宿駅・渋谷駅より25分、仙川駅下車、徒歩10分

・地下鉄都営新宿線で笹塚駅乗換、仙川駅下車、徒歩10分

参加費：正会員 2,000円、学生会員 1,000円、非会員 3,000円(予定)

宿泊：会場校での斡旋は行いません（調布駅もしくは新宿駅近辺で手配されることをお勧めします）。

〈発表募集要領〉

応募資格：日本図書館情報学会の正会員および学生会員（共同発表の場合、筆頭発表者が正会員または学生会員であること）

研究発表の申込は、申込時点で正会員・学生会員である者に限ります。すなわち入会が承認されていない場合は、研究発表の申込はできません。未入会の方は、発表申込締切前の入会申込締切日となる3月20日までに入会申込を行い、入会の承認通知が届いた後に、発表の申込をしてください。

発表時間：1件30分（発表時間20分、質疑応答10分）

発表言語：日本語もしくは英語であること。どちらの言語の場合も、申込、発表論文、発表、記録まで同一言語とすることを条件とします。英語での発表も受け付けますが、多くの聴衆が日本語での発表を期待している現状に鑑み、基本的には日本語での発表が望ましいと考えます。

申込方法：学会ウェブサイトから発表申込申請フォームにアクセスの上、お申し込みください。なお、受理された申込書はウェブサイトで公開する予定です。あらかじめご承知おきください。

申込締切：2016年4月6日（水）24時必着

申し込み直後に申込みを受け付けた旨のメールを差し上げます（受理の連絡はまた別途行います）。申し込んだにもかかわらずメールがない場合、トラブルの可能性がありますので、研究委員会（kenkyu@jslis.jp）までにご連絡ください。

発表論文の提出：発表することが決まった場合には、A4判で4枚の発表論文を作成し、2016年4月28日（木）までに原稿を研究委員会ウェブサイトを送っていただきます。なお、発表論文提出の締切日は前後することがありますのでご了解ください。発表論文の作成方法などに関しては、発表申込受理者にご連絡いたします。

発表のための機材：パソコンによるディスプレイ（PowerPoint）装置が使用可能です。その他の機材をご要望の場合には、研究委員長の吉田までお問い合わせください。

優秀発表賞：研究委員会における審査において、研究内容・発表技法という観点から優れた発表を行ったと判断された登壇発表者を対象として優秀発表賞を授与いたします。優秀発表賞については、学会ウェブサイト並びに学会誌に掲載される研究大会・春季研究集会概要において公表いたします。

〈日本図書館情報学会研究委員会 春季研究集会担当／研究委員長〉

E-mail：yyoshida@slis.tsukuba.ac.jp

〈研究大会・春季研究集会における発表のルールについて〉

研究大会および春季研究集会は次のようなルールの下に統一的に運用されています。発表希望者はルールをご確認のうえ、発表申込をしてください。

- (1) 個人会員（正会員・学生会員）は研究大会および春季研究集会において同様に発表の権利をもつ。
- (2) 研究発表は他で公表していないオリジナルなものに限るものとする。
- (3) 個人会員が一度の研究大会あるいは春季研究集会において個人発表および共同発表の筆頭発表者となることは、合わせて1回を原則とする。

- (4) 共同研究の筆頭発表者は個人会員でなければならない。
- (5) 発表論文の原稿は、発表内容を論文の形式で記述するものとする。
- (6) 発表申請受理後のプログラム(発表タイトル, 発表者, 発表内容, 発表スケジュール)の変更は原則として認めない。
- (7) 発表申込, 発表論文作成, 発表, 発表後の抄録提出は同一言語で行うこととする。その際の言語は、日本語もしくは英語で行うものとする。

【発表者への諸注意】

- ・発表会場へは遅くとも、セッションの始まる 10 分前には到着するようにしてください。
- ・会場の備え付けの発表用 PC に発表用ファイルをコピーしてください。
- ・セッションを円滑に進行するため、発表者は会場前方に着席してください。
- ・本学会発表では、原則として会場に備え付けの PC での発表としています。持ち込み PC の利用が必要となる場合は、発表申込申請フォームの備考欄に＜PC のつなぎかえの希望＞について、必ず明記して下さい。事前申請を行わなかった場合、他の発表者の不利益になる可能性があるため、持ち込み PC のつなぎかえはできません。

※発表論文集は有償で頒布します。価格は会員 2,000 円、非会員 3,000 円です。郵送を希望する場合は、下記連絡先にご一報下さい。研究集会終了後に振込先の連絡を差し上げますので、2 週間以内に郵送料（レターパックライト 360 円）との合計額を指定の口座にお振り込みください。入金が確認され次第、論文集を送付します。

連絡先：

研究委員長 吉田右子 yyoshida@slis.tsukuba.ac.jp

件名は「春季研究集会発表論文集頒布希望」としてください。

2016 年度研究助成の公募

研究委員会

本学会では、図書館情報学振興のために、会員が自発的に計画した研究調査の遂行ならびにその結果の取りまとめに要する経費の一部を助成する事業を実施しています。今年度は①『日本図書館情報学会誌』に原著論文として投稿を予定し研究を行っている者、②図書館情報学分野での科研費の申請を予定し研究を行っている者、③博士論文執筆のための研究に取り組んでいる者を主たる対象として次の要領で募集を行います。研究歴が浅い研究者、外部資金を得にくい条件にある研究者を優先的に支援します。またこれから研究が本格化する萌芽的研究も本助成の対象とします。ふるってご応募ください。

記

1. 助成額

30 万円を 1 件の申請額の上限とし、一定の選考条件を満たした研究に交付予定。なお審査の結果、申請額が減額されることがある。

2. 応募条件

- a. 本学会の個人会員が、個人もしくはグループで行う研究であること。ただし、グループ研究の場合、研究代表者が個人会員であれば、研究分担者が会員である必要はない。共同研究の人数は 3 人程度とする。
- b. 応募は研究代表者が申込時点で正会員・学生会員である者に限る。すなわち入会が承認されていない場合は、研究助成の応募はできない。未入会者は、応募申込締切前の入会申込締切日となる 4 月 20 日までに入会申込を行い、入会の承認通知が届いた後に、発表の申込をすること。
- c. 2017 年 3 月 31 日までに研究を終了させていること。
- d. 2017 年 3 月 31 日までに所定の書式によって「研究成果報告書」、「会計報告書」および領収書のデジタルコピーを提出すること。
- e. 以下のいずれかの要件を満たすこと
 - ・研究終了後 2 年以内（2019 年 3 月 31 日まで）に『日本図書館情報学会誌』に研究代表者が単独あるいは筆頭著者となる原著論文として投稿すること。
 - ・研究終了の翌年度（2017 年度）内に研究代表者が代表者として科研費に応募し、その申請書を提出すること。
 - ・研究終了後 3 年以内（2020 年 3 月 31 日まで）に研究代表者が博士論文を提出すること。
- f. すでに本助成に申し込んだことがある場合、以前の助成の要件が満たされている場合のみ、本年度の申請を認める。

3. 選考および選考後の報告義務

「研究費助成申込書」に基づいて研究委員会が選考する。結果は応募者に直接通知するとともに、『会報』に助成者名を掲載する。

- ・助成者は研究終了後 1 ヶ月以内に、領収書の電子複写物を研究委員会に提出すること。
- ・助成者は 2. 応募条件の e. に示された要件を満たした時点で、すみやかに研究委員会 に報告すること。もし要件を満たせない事情が生じた場合、各応募条件の要件となる締切期日の 1 ヶ月前までに研究委員会に連絡すること。その際は、然るべき措置を講じる。

4. 応募方法

学会ウェブサイトから研究助成公募申請フォーム（2016 年 4 月上旬に掲載予定）にアクセスの上、お申し込みください。申請に必要な応募項目は以下の 10 項目を予定しています。

(1) 提出日

(2) 研究代表者の情報

氏名

ふりがな

所属

会員種別

E-mail

(3) 研究分担者の情報

氏名

ふりがな

所属

役割分担

※共同研究の場合のみ、研究代表者以外の研究分担者全員を記入してください。役割分担については、研究の実施計画に対する分担事項等を具体的に記入してください。

(4) 研究題目

(5) 申請金額（円） ※上限 30 万円

内訳（円）

資料購入費・機器購入費・印刷複写費・旅費・消耗品費・謝金・その他の各金額を示してください。研究計画と経費の整合性を明らかにしてください。

(6) 研究の目的（700 字程度）

この研究助成を希望することによって、何を、どこまで明らかにしようとするのか、具体的に記入してください。

(7) 研究の意義（500 字程度）

この研究の学術的な特色・独創性および期待される成果等について、具体的に記入してください。

(8) 研究の実施計画（800 字程度）

研究目的を達成するための計画・方法について、①これまでの準備状況、②本研究助成金との関連性、の二点を含めて具体的に記入してください。研究目的との整合性を明らかにしてください。

(9) 研究成果の発表時期と方法（200 字程度）

2. 応募条件 e.のいずれを予定しているか具体的に記入してください。

(10) 特記事項（200 字程度）

例えば「大学院生であるため科研費の応募資格がない」等、この助成が必要な特別の事情などがあれば、記入してください。

5. 応募締切

2016 年 5 月 6 日（金）24 時必着

規程・内規の整備について

会長 小田 光宏

本年 6 月に開催した定例（通信）総会では、本学会規約の改正案をご承認いただきましたが、これに基づき、理事会・常任理事会では、引き続き、規程・内規の制定あるいは改正を進めてまいりました。これは、2013 年度以前に生じた運営上の諸問題への対応として、再発防止を行うための体制強化の一環です。おかげさまで、その作業も峠を越し、以下に示すような「見取り図」を整えるに至りました。すなわち、必要とするほぼすべての規程・内規の原案作成を終了しております。一部の規程・内規は、原案の最終審議の過程にあります。会員のみなさまにおかれましては、現状をご確認いただければ幸いです。

です。

「規程」は規約で制定することが明記されているもののみを指し、これらは理事会での承認によって決定いたします。「内規」はそれ以外で必要と考えられる規定で、基本的に常任理事会で決定いたします。規程・内規以外の会員が守るべき規則類（研究発表のルール、日本図書館情報学会誌投稿規程など）は「ルール」という形で別途整理しています。さらに委員会等で必要とされる詳細な作業手順はマニュアルとして関係者のみの公開といたします。

なお、理事会での承認を得ている規程、ならびに、常任理事会で制定・改正の手続が終了している内規については、『会報』において掲載または紹介するとともに、学会ウェブサイトで公開いたします。

名称	進捗状況
日本図書館情報学会規約	会報No. 158に改正条文を掲載
[規程]	
選挙管理運営規程	来年度通信総会に諮問
入会金・会費規程	会報No. 160に掲載
事務局規程	次回理事会に諮問
[内規]	
会員に関する内規	学会ウェブサイトで公開
入会・退会に関する内規	学会ウェブサイトで公開
常任理事会運営内規	学会ウェブサイトで公開
理事会運営内規	原案審議中
表彰内規	学会ウェブサイトで公開
選挙管理運営委員会内規	原案審議中
学会賞選考委員会内規	学会ウェブサイトで公開
研究委員会内規	原案審議中
編集委員会内規	原案審議中
監査に関する内規	学会ウェブサイトで公開
役員会・委員会等への旅費支給に関する内規	学会ウェブサイトで公開
弔慰内規	学会ウェブサイトで公開

日本図書館情報学会入会金・会費規程

制定：2015年7月1日

第1条 本規程は、日本図書館情報学会規約第14条に基づき、入会金ならびに会費の年額を定めることを目的とする。

第2条 本会の入会金は下記のとおりとする。

正会員 1,000円

学生会員 1,000円

団体会員 1,000円

第3条 本会の会費年額は下記のとおりとする。

正会員	5,000 円
学生会員	2,000 円
団体会員	15,000 円
賛助会員	50,000 円

付則 本規程は2015年10月1日から施行する。

2 日本図書館情報学会会費規程（平成4年4月1日）は廃止する。

2015年度学会活動貢献賞の報告

会長 小田 光宏

標記の賞は次の会員に決まり、賞状、副賞とともに授与された。

2015年度学会活動貢献賞：今井福司氏（白百合女子大学）

授賞理由：日本図書館情報学会ウェブサイトの運営管理をはじめとする積年にわたる学会活動への貢献による。

文部科学省ヒアリングへの対応について

会長 小田 光宏

文部科学省「学校図書館の整備充実に関する調査研究協力者会議」の依頼に基づき、2016年1月31日に、「学校図書館の運営に係る基本的な視点」と「学校司書の資格の在り方やその養成の在り方」の2点に関する報告を、会長及び副会長が行いました。概要は、同会議（第3回）のウェブサイト（http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/115/index.htm）に掲載予定の記録類で確認できます。

役員会等の記録

2015年度第2回理事会（議事抄録）

日時：2015年10月10日（土）10：00～13：20

場所：明治大学駿河台キャンパス 共同実習室2

出席者（敬称略）：小田，倉田，安形，石田，三浦，松林，吉田，糸賀，植松，大谷，影浦，岸田，古

賀, 齋藤, 酒井, 田窪, 呑海, 青柳

欠席者 (敬称略): 池谷, 竹内, 須永, 葉袋 (以上, 議決委任)

列席: 三輪 (監事), 渡辺 (監事)

議事内容:

<報告事項>

1. 2015 年度定例 (通信) 総会の結果

青柳事務局長から, 第 1 号から第 5 号議案の投票結果について報告があった。日本図書館情報学会規約に基づき, すべての議案が承認され, 成立した旨の報告があった。

2. 各事業の経過報告

(1) 運営事業

青柳総務委員会委員長から学会広報の推進状況, 安形常任理事から学会サイトの見直し, ウェブからの入会申請ならびに会員情報変更届提出の検討について報告があった。

(2) 研究促進事業

吉田研究委員長から, 第 63 回研究大会の発表予定者数と参加申込者数, 研究大会シンポジウムの一般参加申込者数について報告があった。

(3) 刊行事業

三浦編集委員長から『日本図書館情報学会誌』の刊行状況ならびに次号の編集の進捗状況, 安形研究委員から「わかる! 図書館情報学」シリーズの刊行状況ならびに次巻の編集の進捗状況について報告があった。

<協議事項>

1. 学会賞・論文賞・奨励賞の選考・授与

倉田学会賞選考委員長から, 学会賞, 論文賞, 奨励賞の選考結果と選考理由の報告があり, 論文賞と奨励賞について承認された。

2. 学会活動貢献賞

安形常任理事から, 選考結果と選考理由の報告があり, 承認された。

3. 規約・規程・内規の改正・整備

倉田副会長から, ①選挙管理運営規程改正 (案), ②会員規程 (案), ③役員交通費支給に関する内規 (案), ④監査に関する内規, ⑤入会・退会に関する内規について, 報告があり, ①③④⑤は文言の訂正の上で承認された。②は常任理事会で内規として再検討することになった。

4. 『日本図書館情報学会誌』の今後の提供方法について

松林常任理事から, 62 巻 2 号 (2016 年 6 月) 以降, J-STAGE を利用して, 学会誌の電子版の提供を行なうこと, 現在, NII-ELS 事業の下で提供しているコンテンツは J-STAGE に移行し, バックナンバーとして提供することの報告があり, 承認された。

5. 図書館情報学教育に資する事業の再検討, ならびに他機関との連携・協力の推進

小田会長から、今後、常任理事会で検討を進める旨の報告があり、承認された。

6. その他

- ・2名の理事から、最近の政治・社会状況を踏まえた学会のスタンス、ならびに通信総会の回答内容について意見が出された。

2015年度第3回～第5回常任理事会（開催記録）

（第3回）

日時：2015年9月26日（土）12：00～19：00

場所：明治大学駿河台キャンパス 共同実習室2

出席者（敬称略）：小田，倉田，吉田，安形，松林，三浦，石田（スカイプ参加），青柳

欠席者：なし

議事内容：

1. 各事業の経過報告・協議
2. 規程・内規の改正・整備
3. 『日本図書館情報学会誌』の電子ジャーナル化
4. 図書館情報学教育に資する事業に関係した他機関との連携・協力の可能性
5. 第2回理事会の議題整理
6. 会員集会の次第確認
7. その他

（第4回）

日時：2015年11月21日（土）13：00～18：10

場所：明治大学駿河台キャンパス 小模擬授業室

出席者（敬称略）：小田，倉田，吉田，安形，松林，三浦，石田，青柳

欠席者：なし

議事内容：

1. 規程・内規類の改正・整備
2. 各委員会・特命事項
3. 2016年度に向けての検討
4. 2018年度の研究集会・研究大会
5. その他

（第5回）

日時：2016年1月31日（日）13：00～19：20

場所：明治大学駿河台キャンパス 小模擬授業室

出席者（敬称略）：小田，倉田，吉田，安形，松林，三浦，石田，青柳

欠席者：なし

議事内容：

1. 規程・内規の整備
2. 2015年度事業総括

3. 2016 年度の運営
4. 2016 年度の役員会の開催日程
5. 諸課題
6. その他

委員会・事務局より

『日本図書館情報学会誌』投稿募集

『日本図書館情報学会誌』の投稿先は以下のとおりです。投稿は随時、受け付けています。投稿に際しては「投稿規程」と「執筆要綱」をご参照ください。 (編集委員会)

- ・ 投稿先：日本図書館情報学会編集委員会 (journal@jslis.jp)
- ・ 『日本図書館情報学会誌』投稿規程 2013年8月31日改訂
http://www.jslis.jp/journal/c_reg_130831.pdf
- ・ 『日本図書館情報学会誌』執筆要綱 2012年4月30日改訂
http://www.jslis.jp/journal/w_out_120430.pdf

視覚障害者への学会誌 PDF 版の提供について

視覚障害者の会員の方に『日本図書館情報学会誌』の PDF 版データを提供いたします。ご希望の方は、事務局 (office@jslis.jp) までメールでご連絡ください。お心当たりの方は、対象となる会員の方にお声かけいただければ幸いです。事務局より、障碍の程度をお伺いした上で、提供いたします。 (編集委員会)

メールマガジンについて

総務委員会ではメールマガジンを随時、発行しています。掲載・講読希望の方は、総務委員会 (somu@jslis.jp) までメールでご連絡ください。なお、掲載を希望する方は、PDF の添付ではなくメール本文に掲載内容を記してお送りください。 (総務委員会)

2015 年度の会費納入のお願い

2015 年度の会費を未納の方はすみやかに納入してください。2014 年度までの会費を未納の場合は、2015 年度と合わせてできるだけ早く納入してください。なお、会費を 3 年滞納した会員 (学生会員は 2 年) については、その年度末 (3 月 31 日) に会員資格停止の手続きを行います。次年度から会員としての権利を失いますのでご注意ください。 (事務局)

【振り込み先】

ゆうちょ銀行 口座番号=00160-5-0045759 口座名義=日本図書館情報学会
ゆうちょ銀行 019 店 口座番号=当座 0045759 口座名義=日本図書館情報学会

会員情報変更・退会および会員情報管理について

住所、電話番号、所属先、メールアドレス、会員種別等の変更については、学会ウェブサイトの「会員情報変更」のページ (http://www.jslis.jp/membership_3.html) から、ウェブフォームを使用するか、あるいは、「会員情報変更申請書」にご記入いただき、事務局 (office@jslis.jp) までメールでお送りください。郵送の場合は（事務局業務に関する問合せ先）の住所にお送りください。

なお、退会については特に書式はありませんので、電子メールにて、退会理由を併記のうえ、事務局 (office@jslis.jp) までご連絡ください。郵送の場合は（事務局業務に関する問合せ先）の住所にお送りください。
(事務局)

学会受領資料

紙幅の都合により、図書のみ記載しております。（編著者名の五十音順）

- ・青柳 英治 編著『ささえあう図書館：「社会装置」としての新たなモデルと役割』勉誠出版，2016
- ・IAAL 認定試験問題集編集委員会 編『IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験問題集：専門的図書館員をめざす人へ 2016 年版』樹村房，2015
- ・小川 三和子 著『読書の指導と学校図書館』（学校図書館学 2）青弓社，2015
- ・利根川 樹美子 著『大学図書館専門職員の歴史：戦後日本で設置・教育を妨げた要因とは』勁草書房，2016
- ・中村 百合子，河野 哲也 著『学校経営と学校図書館』（司書教諭テキストシリーズ II）樹村房，2015

会員の皆さまが図書館情報学関係の著作を刊行された際には、可能であれば事務局（明治大学宛）まで1部お送りいただければ幸いです。書評対象文献の選定ならびに学会賞選考の際の参考とさせていただきます。

(事務局)